

## オーストラリアと日本の違い



藍住中学校 島藤 杏子マリア

私は初めてオーストラリアに行きました。私は、最初選考に受かり、うれしさと同時に不安もありました。今までと全然ちがう生活や文化を体験できるけれど、10日間も家族と離れて日本語も通じない場所に行くのでどうしたらいいのだろうと思いました。

でも実際行ってみると、ホストファミリーの人たちは明るく迎えてくれました。慣れないことも多くて初めは戸惑いましたが、3日目くらいには慣れました。思っていたよりも食文化は日本とあまり変わりませんでした。違いというとティータイムがあることです。朝食と昼食の間にお菓子などを食べます。ホストファミリーがいつもタッパーにつめてくれて持ってきています。どれも美味しかったです。家での生活もあまり困りませんでしたが、お風呂だけは困りました。シャワーの温度調整が難しいからです。冷水とお湯しか出ないので大変でした。また、今は冬のオーストラリアは、日本と違って昼と夜の気温差がすごかったです。昼は半そででも大丈夫でしたが、夜は分厚い服を着てもまだ寒かったです。



学校では、朝の午前中にオーストラリアについてと英語の授業がありました。午後は学校の生徒たちの授業に参加しました。オーストラリアでは席は決められておらず、一人ひとりにパソコンがありました。また、何人かグループを作り、話し合いをしながら出された課題をしていました。音楽の授業では、最初にYouTubeなどで何曲か音楽を流してから授業をしていました。社会では何回かホワイトボードにアドバイスなどを書いたりしていて、日本とは全く違う勉強の仕方でした。学校への行き帰りはほとんどの人が車や徒歩、スクールバスを使って登下校をしていました。また文化交流もしました。折り紙や挨拶、日本の文化・漫画などについて発表しました。



休日はショッピングモールに買い物に行ったりしました。ペリカンがたくさんいる公園にもいきました。ちょうどえさやりの時間で魚をあげていました。すごく口が大きくて魚をまるのみしていたので、少し怖かったです。また、ホストファミリーの子どもが誕生日だったのでパーティーをしました。スーパーマンの形をしたケーキを作っていました。余ったケーキのスポンジを食べさせてもらったけど、チョコレート味にしては、あっさりとした味でした。海にも行きました。砂の色が白くてびっくりしました。貝がら拾いもしました。アイスクリームも食べました。すごく甘かったです。バーベキューもしました。楽しい良い思い出ができて良かったです。

今回、いろいろなことが初めてで驚いたことばかりでしたが挑戦して良かったと思いました。これからもいろいろなことに挑戦したいと思います。